

鉄道ピクトリアル

3月11日の東日本大震災で被害に遭われました方々に衷心よりのお見舞いを申し上げます。

2011年6月号 Vol.61 No.6 通巻No.849

<特集> 列車トイレ

■表 紙 JR東日本E259系の大型洋式トイレ編集部

2009-5-8

■グラフ

走るTOILET (1~8ページ)

安田孝哉・橋本政明・塩塚陽介・森友紀・浜村正弘
.....与野正樹・河原慶明・岩永伸一・森田宏・福田静二
桑村和宏・岩藤浩司・編集部

*

1960年代 国鉄のトイレに関する技術開発構成:編集部 33

トイレの取付改造が行われたJRの普通列車用車両

.....写真:森田宏ほか 38

トイレのある民鉄電車写真:河原慶明ほか 40

第三セクター鉄道向け気動車のトイレ写真:斎藤幹雄 44

D51その一族—1115分の1の素顔—(121)構成:編集部 46

伊豆急100系のトイレと洗面所構成:津島誠 48

*

Pictorial Color Gallery 夢の碑飯塚卓治 73

JRグループ2011年3月12日ダイヤ改正の表情／阪急電鉄

6300系「京とれいん」／3月27日名古屋市営地下鉄桜通線

野並—徳重間延伸開業／JR東日本南武線で快速運転開始

76~85

東日本大震災によるJR東日本の地上設備の被害状況ほか

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 86

春の鉄道ミュージアムの話題白川淳 94

JR西日本大阪圏通勤電車の近況永尾信幸 96

■本文

今月の話題:列車トイレ編集部 9

列車便所物語 「狭い、クさい」から「広い、きれい」へ山田亮 10

国鉄型車両のトイレの扉金島一平 26

伊豆急行100系・200系 トイレ設備のバラエティ津島誠 28

トイレに行ってもいいですか?柴田東吾 30

列車トイレの技術 130年略史岡田誠一 50

中国の列車トイレあれこれ服部朗宏 61

*

鉄道の話題編集部 49

岐阜地区の進駐軍輸送の実態を探る[後編]渡利正彦 68

鉄道フォトエッセイ 会津通りの半世紀から根本幸男 97

JR東海キハ25形安藤裕隆 104

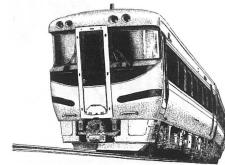
書評(568)『両大戦間期の都市交通と運輸』和久田康雄 110

3月のメモ帳111

読者短信・情報ファイル112

後部車から115

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

列車トイレ

鉄道車両における旅客設備として、トイレは重要な要素で、中・長距離を走行する列車では不可欠な設備である。わが国で鉄道が開業した1872(明治5)年は、小型の2軸客車が使われたからトイレ設備の記録はないが、その始まりは、お召用客車を除けば、北海道の幌内鉄道が1880(明治13)年に導入した最上等客車「開拓使」およびそのグループが最初である。次が1888(明治21)年に兵庫—明石間を初開業した山陽鉄道の1等車、さらに1889(明治22)年に新橋—神戸間が全通した官設鉄道で初めて3等のボギー客車にトイレが設けられ、この頃からトイレは客車に本格的に設備されるようになったのである。この後、大正末期からはトイレを取り付けた電車も出現し、食堂や寝台などと同様にトイレの技術も鉄道の文化という側面も持ちつつ時代を刻んでいくのである。

このように列車トイレは長い歴史を有するが、戦前・戦後を通じて汚物をトイレから流し管を通じて直接線路上に投棄するたれ流しが普通であり、きわめて非衛生的なものであった。1950年代以降、列車トイレの改良が始まり、汚物処理に関わるさまざまな技術が開発され、旅客サービスの多様化とともにトイレ設備の見直しが進められた。かつては列車トイレといえば狭くて臭気が漂う設備であったが、近年はデザインも考慮され、清潔で使いやすいスペースへと変貌を遂げている。一方、列車や運転区間に見る編成中のトイレの有無をめぐる側面も、列車トイレを考えるうえで欠かせないポイントである。特に、最近はかなり是正が進んでいるようだが、本来はトイレ付きであるべき列車がトイレ無しで運行されたりといった課題など、注目すべき事柄は多岐にわたる。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今
月
の
話
題